

## 西宮市内博物館等連携講座

回数	実施年月日	演題	講師
第1回	2012/04/21	倭国女王ヒミコと銅鏡100枚	水野正好 (辰馬考古資料館)
第2回	2012/05/30	銅鐸研究の『同期』化	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第3回	2012/06/13	慶長十年撰津国絵図を歩く	合田茂伸 (西宮市立郷土資料館)
第4回	2012/09/15	鐺(つば)・刀装具の世界	川見典久 (黒川古文化研究所)
第5回	2012/10/24	縁起絵巻の世界－神呪寺縁起絵巻と善恵上人伝絵－	俵谷和子 (西宮市立郷土資料館)
第6回	2012/11/24	摂津で活躍した江戸後期の画家たち	杉本欣久 (黒川古文化研究所)
第7回	2012/12/12	相つぐ『銅鐸』発見の中で考古学は	水野正好 (辰馬考古資料館)
第8回	2013/03/02	中国絵画と日本人	竹浪遠 (黒川古文化研究所)
第9回	2013/09/18	おかげ参り・おかげ踊り・ええじゃないか	俵谷和子 (西宮市立郷土資料館)
第10回	2013/10/23	首を伸ばした土偶－館蔵の亀ヶ岡出土品をめぐって－	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第11回	2013/11/06	和鏡の文様－そこに込められた意味－	川見典久 (黒川古文化研究所)
第12回	2013/12/04	西宮出身の画家・森祖先と周辺の画家たち	杉本欣久 (黒川古文化研究所)
第13回	2013/12/25	近世酒造史研究を顧みて	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)
第14回	2014/01/15	古代白眉の名剣－陰・陽剣と三寅剣－	水野正好 (辰馬考古資料館)
第15回	2014/02/05	中世西宮町を掘る－西宮神社社頭遺跡の発掘調査－	合田茂伸 (西宮市立郷土資料館)
第16回	2014/03/05	中国絵画の樹木表現とその意味について	竹浪遠 (黒川古文化研究所)
第17回	2014/03/26	笹部新太郎翁とさくらコレクション	柴橋明子 (白鹿記念酒造博物館)
第18回	2014/09/17	円山応挙が描こうとしたもの－江戸時代の絵画にみる合理性－	杉本欣久 (黒川古文化研究所)
第19回	2014/10/15	銅鐸絵画の世界観	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第20回	2014/11/12	舟形石棺と埋葬施設の関連性について	山田暁 (西宮市立郷土資料館)
第21回	2014/11/26	西宮市山口町の袖下踊りと伝説	俵谷和子 (西宮市立郷土資料館)
第22回	2014/12/10	絵画にみる中国の酒文化	竹浪遠 (黒川古文化研究所)
第23回	2014/12/17	日本史の中の酒造史－江戸時代を中心として－	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)

## 西宮市内博物館等連携講座

回数	実施年月日	演題	講師
第24回	2015/01/14	猪名川に微笑み仏をのこした木喰上人は	水野正好 (辰馬考古資料館)
第25回	2015/02/04	日中の工芸意匠における雲の表現とその変遷	川見典久 (黒川古文化研究所)
第26回	2015/02/18	天下普請を支えた採石丁場	森下真企 (西宮市立郷土資料館)
第27回	2015/03/04	戦国史研究と家譜資料－黒田孝高と『黒田家譜』－	小林基伸 (大手前大学史学研究所)
第28回	2015/03/18	文化財の三次元計測	岡本篤 (大手前大学史学研究所)
第29回	2015/11/18	海獣葡萄文鏡の成立－唐代前期における技術と美術－	川見典久 (黒川古文化研究所)
第30回	2015/12/02	箱書の伝えるもの	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第31回	2015/12/16	日本酒と税の歴史	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)
第32回	2016/01/13	竪穴式石槨基底部の構築技術について	山田暁 (西宮市立郷土資料館)
第33回	2016/01/20	考古学とは何か－入門考古学1－	上原真人 (辰馬考古資料館)
第34回	2016/02/03	横穴式石室副葬品と死者の世界－大手前大学発掘古墳の出土品から－	森下章司 (大手前大学)
第35回	2016/02/17	江戸時代の念仏行者	俵谷和子 (西宮市立郷土資料館)
第36回	2016/03/02	江戸時代の漢学者と古鏡収集	杉本欣久 (黒川古文化研究所)
第37回	2016/03/09	山林利用の変化とたたら製鉄業の発展	笠井今日子 (西宮市立郷土資料館)
第38回	2016/03/16	戦国逸話の真相－鳥居強右衛門の磔をめぐって－	小林基伸 (大手前大学史学研究所)
第39回	2016/09/08	18世紀の古文化財調査－『集古十種』刀剣篇の成立過程－	川見典久 (黒川古文化研究所)
第40回	2016/09/29	下り酒と樽廻船	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)
第41回	2016/10/13	ミャンマー・古代ピューの考古遺産調査	魚津知克 (大手前大学史学研究所)
第42回	2016/10/27	祭礼の基盤・構造・機能－西宮・近畿の地域資料から－	西尾嘉美 (西宮市立郷土資料館)
第43回	2016/11/10	武士が描いた絵画	杉本欣久 (黒川古文化研究所)
第44回	2016/12/01	徳川期東六甲採石場における西国大名の石切り	森下真企 (西宮市立郷土資料館)
第45回	2016/12/22	弥生青銅器の併行関係論－序－	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第46回	2017/01/19	考古学における年代決定－入門考古学2－	上原真人 (辰馬考古資料館)

## 西宮市内博物館等連携講座

回数	実施年月日	演題	講師
第47回	2017/02/02	江戸時代の西宮神社における武家の参詣	松本和明 (西宮神社文化研究所)
第48回	2017/06/08	考古学における用途認定－入門考古学3－	上原真人 (辰馬考古資料館)
第49回	2017/07/13	弥生時代集落の特性について	西川卓志 (西宮市立郷土資料館)
第50回	2017/08/10	<古代・中世の神々①>八幡信仰の展開と朝廷	田村正孝 (大手前大学)
第51回	2017/09/14	考古学から見た中国古代史の裏側～秦の歴史とその時代～	石谷慎 (黒川古文化研究所)
第52回	2017/10/12	古代中国文化と倭の接点－楽浪郡の考古学	森下章司 (大手前大学)
第53回	2017/11/09	武家故実家・伊勢貞丈とその周辺－18世紀における古武器研究のありさま－	川見典久 (黒川古文化研究所)
第54回	2017/12/14	丹波杜氏の酒造り	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)
第55回	2018/01/11	弥生時代の武器と戦い	瀬尾晶太 (西宮市立郷土資料館)
第56回	2018/02/08	弥生青銅器の併行関係論 1	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第57回	2018/03/08	江戸時代における十日えびすとその変遷	松本和明 (西宮神社文化研究所)
第58回	2018/06/14	考古資料分布の背景にある歴史－入門考古学4－	上原真人 (辰馬考古資料館)
第59回	2018/07/12	刀装具にみる絵画と工芸の関係性	川見典久 (黒川古文化研究所)
第60回	2018/08/09	八十塚古墳群の成立と展開について	山田暁 (西宮市立郷土資料館)
第61回	2018/09/13	中国古代の金工・陶工業－型でつくる技術－	石谷慎 (黒川古文化研究所)
第62回	2018/10/11	仁清と乾山－華麗なる京焼の世界－	岡佳子 (大手前大学)
第63回	2018/11/08	江戸時代の西宮神社における相撲興行	戸田靖久 (西宮神社文化研究所)
第64回	2018/12/13	酒蔵の酒造米調達史	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)
第65回	2019/01/10	古代中国文化と倭の接点－楽浪郡の考古学 その2－	森下章司 (大手前大学)
第66回	2019/02/14	弥生青銅器の併行関係論 2	青木政幸 (辰馬考古資料館)
第67回	2019/03/14	摂津国をゆく寿ぎの翁－南都 幸王太夫と権力者たち－	早栗佐知子 (西宮市立郷土資料館)
第68回	2019/06/13	灯籠始原－石が先か、木が先か－	上原真人 (辰馬考古資料館・黒川古文化研究所)
第69回	2019/07/11	中国古銅器を飾る神と獣－饕餮と龍・鳳凰の関係について－	石谷慎 (黒川古文化研究所)

## 西宮市内博物館等連携講座

回数	実施年月日	演題	講師
第70回	2019/08/08	すなだりの具－西宮の漁業と漁具－	西尾嘉美 (西宮市立郷土資料館)
第71回	2019/09/12	失われた仏名経の世界－中国仏教の中心と周縁－	山口正晃 (大手前大学)
第72回	2019/10/10	中世寺院文書にみえる神仏世界－東寺文書の神文分析から－	田村正孝 (大手前大学史学研究所)
第73回	2019/11/14	皇位継承における刀剣－草薙剣と大刀契－	川見典久 (黒川古文化研究所)
第74回	2019/12/12	幕末期樽廻船の稼働と西宮の酒造業	大浦和也 (白鹿記念酒造博物館)
第75回	2020/01/09	文化的景観をみる－地域の風景の価値をさぐる－	東原直明 (西宮市立郷土資料館)
第76回	2020/02/13	江戸時代の西宮神社の社地利用について	戸田靖久 (西宮神社文化研究所)
第77回	2020/03/12	弥生青銅器の併行関係論 3 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	青木政幸 (辰馬考古資料館)